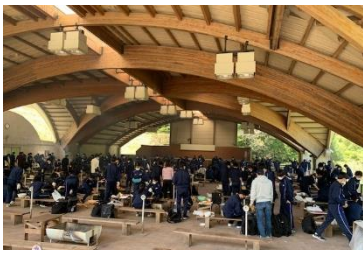


4月27日各学年で遠足が実施されました。1年生はグリーンエコー笠形での登山、校歌練習、飯盒炊さんでした。この日は天



気も良く、3月末から設置された鯉のぼりが空高く泳いでいました。そんな中、登山と校歌練習を終えた生徒たちは指導員

の指示に従って火起こしや、飯盒の準備をし、私が行ったときにはすでに材料を切って、鍋を火にかけているところでした。食材を炒め、水を足してカレーを入れてという作業を声を上げて楽しそうにやっていました。こういった姿を見ると学校行事の良さを実感します。とても良い表情で、役割分担しながら各班で作業していました。先生方も様子を見に入りながら出来具合を確認されていました。食事をするところまでは見なかったのですが、おいしいカレーを食べることができたのではないのでしょうか。バスでの移動も高速道路が多く、スムーズに流れたようで16時前には帰校し、無事解散できたようです。また、2・3年生は京都での観光に出かけました。天気も良く暑いくらいでしたので市内を十分に散策できたのではないのでしょうか。こちらは無事に終了したとの報告を受け、良い遠足になったと思います。生徒たちにとっては良い思い出になったことでしょう。引率していただいた先生方本当にありがとうございました。

先日、アルピニストの野口健さんのお話を聞く機会がありました。野口健さんと言えば世界最高峰の山々の登頂に成功し、多くのボランティア活動をされている有名な方です。植村直己さんという冒険家に影響を受け、山登りを始めて、挑戦を続けてこられたそうです。大学生の時にチャレンジしたヒマラヤ登頂では、自身の過信から命を失いかけたという話や、再度挑戦したときは慎重に順調な行程を経て、登頂まで後300mまで迫ったところで悪天候に見舞われ登頂を断念したこと、そしてそのときに一緒に登っていたスペイン人は登頂を果たしたが凍傷で指などを切断せざるを得なくなったことなど壮絶な経験を語られました。私だったら後300mならアタックするだろうと考えながら聞いていると、その300mは普通の状態であったとしても6時間かけて登るということですから、その状況を知らなければ考えられないことだと考えさせられました。同時に高山になればなるほど低酸素状態になるので体を馴らすのに時間がかかり、具体的には数100mを何度も往復しながら体を馴らしていくらしく、一度の登頂に随分と時間がかかるということを考えれば、どういった判断が正しいのか、生死のかかった状態での判断の必要性に驚かされました。私たち自身も災害等のときにそういった場面はあると思いますので、準備の大切さを改めて感じた次第です。

29日、30日は多くの部で総体地区予選、シード決めなどの大会がありました。今回は女子バドミントン部と男女バレーボール部を見に行かせていただきました。ともに体育館種目ということでしたが、保護者も入り応援にも熱がこもった状態でした。女子バドミントン部は市内大会団体1回戦で星陵高校と対戦。ダブルス2ペア、



シングルス3つで勝敗を決めます。ダブルス1つ、シングルス1つをお互いに取り合い、第3シングルで勝敗が決まる状況になり惜しくも敗れ1回戦敗退となりました。1ゲーム勝負という難しい状況でうまく流れに乗った方が勝利を収めるような対戦方法で難しかったと思います。個人戦も今後続くようなので頑張ってください。女子バレーボール部は県総体のシード決めに臨みました。県立神戸商業高校との1回戦は1セット目をとられる苦しい展開でしたが、2セット目以降立ち直り2セットを連取して勝利を収めました。2回戦はメンバーの揃っている葺合高校に善戦しましたが敗れました。県総体に向けしっかりと仕上げ、悔いの

のない戦いをして欲しいと思います。このバレーボールの会場では以前お世話になった懐かしい方々に出会

い元気をいただきました。男子バレーボール部は29日1・2回戦で勝利を収め、ベスト8に進出し、翌30日に準々決勝で長田高校と対戦しました。1・2セットとも16点までは先行し、このまま逃げ切るかと思われたところから連続ポイントを許し、逆転され惜しくも敗退。悔しい結果となりました。競った試合こそ基本が大事になってきます。試合後選手たちにも基本の大切さと普段通りのメンタルを持つことができるように県総体に向けて頑張ってもらいたいということを話しました。他にも硬式テニス部、ソフトボール部など試合があったようです。少しずつ回らせてもらって部活動の雰囲気を感じ取りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



このゴールデンウィークは、3年ぶりに規制がなくなり各地で人出も多くなっています。まもなく新型コロナも5類になることからインフルエンザと同じ扱いになります。出席停止の基準も変わります。感染した場合も現在の7日から5日に短縮され(発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快したあと1日を経過するまでという条件はついでありますが)、濃厚接触者の扱いもなくなります。新規感染者は微増している状況で完全にゼロに近づいているというわけではありませんので、体調管理や密になるところでの対応などしっかりと意識をした行動が求められます。3年生にとっては高校での活動一つ一つが最後となっていきますから、体調管理にはくれぐれも気をつけて思い出をしっかりと残せるようにしてほしいと思っています。また、交通量も増えることから自転車通学の生徒の皆さんだけでなく、周りの状況には常に気を遣い、事故等にも十分に気をつけてほしいと思います。

ゴールデンウィーク後は中間考査1週間前にもなりますので、少ない授業時間ではあったかと思いますが、1年のスタートとなる考査の勉強もしっかりと計画的に進めておきましょう。よろしくお願いいたします。